

**製品名: CD315 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00794**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 99 kDa; Observed MW: 99 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PTGFRN PTGFRN; CD9P1; EWIF; FPRP; KIAA1436; Prostaglandin F2 receptor negative regulator; CD9 partner 1; CD9P-1; Glu-Trp-Ile EWI motif-containing protein F; EWI-F; Prostaglandin F2-alpha receptor regulatory protein; Prostaglandin F2-alpha receptor-associated protein; CD315
別名	
遺伝子 ID	5738
SwissProt ID	Q9P2B2
免疫原	抗血清はヒト PTGFRN の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 601-650

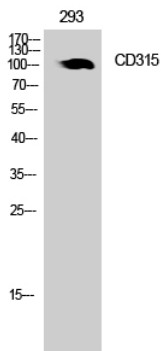
## 背景

親和定数ではなく受容体の数を減らすことで、プロスタグランジン F2- $\alpha$  (PGF2- $\alpha$ ) とその特定の FP 受容体との結合を阻害します。

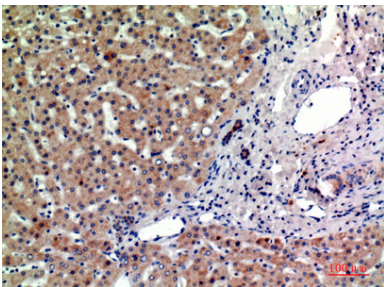
## 研究分野

シグナル伝達

## 画像データ



CD315 抗体を使用した 293 溶解物中の CD315 のウエスタン プロット分析。



CD315 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。